

横浜市長選

カジノ誘致反対の民意が示される

8月22日の横浜市長選で、カジノ反対派でカジノ誘致中止を求める市民団体の推す山中竹春氏が当選しました。カジノ誘致を推進してきた前市長や菅首相が強力なうしろだてとなり、自民・公明が推した元閣僚に大差をつけての当選です。

このことはただ単に横浜市民の理性が示されたというだけにとどまらず、「日本にはカジノはいらない」という国民全体の意向が横浜という地で特徴的に現わされたものだと思います。

我が国では、奈良時代から「ばくち」は社会悪として禁止され、現行刑法では犯罪とされています。カジノ実施法で、特例的に認めるとしても「ばくちはバクチです」。全国世論調査でも6割から7割がカジノ誘致に反対しています。この日本国民の伝統的・道徳的な規範・良識が横浜の地において明確に示されたのではないのでしょうか。横浜の声は全国民の声です。

このことは、いまカジノを誘致しようとしている他の自治体でも同じです。

長崎県当局や県議会にはこの横浜の結果を真摯に受け止めてもらいたいと思います。

ハウステンボス



さあ、私たちも横浜に続こう カジノ誘致を中止させよう！

県は事業者を決定し、国への「区域認定申請」の作業を着々と進めています。(申請期間はこの10月から来年4月の間)

申請には県議会の議決(承認)が要ります。県議会が承認しないよう私たち一人ひとりの声を届け、「ハウステンボスへのカジノ誘致」を中止させましょう！

ストップ・カジノ！長崎県民ネットワーク

長崎市恵美須町2-3-2F 長崎県保険医協会内 TEL095-825-3829